

令和8年度 夏季フィールドワーク実施要項

1 趣 旨：

夏季休暇の時期に医学生が地域医療の現場を体験する機会を提供することで、早期から地域医療を知る機会を増やし、地域医療への好奇心を刺激し、繰り返し地域での医療経験を希望する意欲ある学生の育成に貢献する。この活動を通して、地域医療に携わり、地域への定着を志す医学生のキャリア形成に寄与する。

2 主 催：千葉大学医学部

3 実施担当者

(1)	主 催 責 任 者	千葉大学大学院医学研究院 医学教育学 教授	伊 藤 彰 一	
(2)	企 画 責 任 者	千葉大学大学院医学研究院 地域医療教育学 特任教授	鋪 野 紀 好	
(3)	担 当 者	千葉大学大学院医学研究院 医学教育学 教授	伊 藤 彰 一	
		千葉大学大学院医学研究院 地域医療教育学 特任教授	鋪 野 紀 好	
		千葉大学大学院医学研究院 地域医療教育学 特任講師	荒 木 信 之	
		//	特任助教	尾 崎 尚 人
		医療法人SHIODA 塩田病院 総合診療科 部長	青 木 信 也	
		地方独立行政法人さんむ医療センター	曾 我 井 大 地	
		山武市国保さんぶの森診療所	勝 山 陽 太	
		大多和医院	森 徳 郎	
		季美の森リハビリテーション病院	尾 崎 尚 人	
		君津中央病院大佐和分院	村 山 愛	
		外房こどもクリニック	杉 田 昌 昭	
		横芝光町立東陽病院	長 谷 部 圭 亮	
		南房総市立国保富山病院	山 田 悟 史	
銚子市立病院	酒 井 達 也			
安房地域医療センター	林 亮 佑			

4 期間：2025年7月29日から9月29日の期間中(各実施施設と調整)

5 対象者：千葉大学医学部学生、東邦大学医学部学生

6 達成目標：

地域医療の体験を通じて地域を知り、地域医療に携わるキャリアへの好奇心を刺激する。

7 実施施設：

千葉大学地域医療教育学地域病院アテンディングの配置されている以下の医療機関

- (1) 医療法人 SHIODA 塩田病院（勝浦市）
- (2) 地方独立行政法人さんむ医療センター/山武市国保さんぶの森診療所（山武市）
- (3) 大多和医院（白子町）
- (4) 季美の森リハビリテーション病院（大網白里市）
- (5) 君津中央病院大佐和分院（富津市）
- (6) 外房こどもクリニック（いすみ市）
- (7) 横芝光町立東陽病院（横芝光町）
- (8) 南房総市立国保富山病院（南房総市）
- (9) 銚子市立病院（銚子市）
- (10) 安房地域医療センター（館山市）

8 方略

時間や人数の制約から、必修の実習においては提供困難だった経験を提供するため、地域の魅力や課題が最も伝わる方略を各施設にて作成する。